



第323号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



心つなげる



カット：本多紘子

師走しわすの候、寒気が身にしむ季節となりました。街路樹がいろじゆも北風に吹かれて葉が落ち、とても寒そうです。皆様、お風邪は大丈夫ですか。

今年一年もアツと言う間に過ぎ去ろうとしています。まるで走馬燈そうまどうのようです。喜びが悲しみに変わり、苦しみと悩みだらけの一年になった方もあるでしょう。4月の熊本大地震くまもとだいいじしんや8月・9月は台風の大雨による岩手県や北海道の川の氾濫はんらん、10月の鳥取大地震の災害に、多くの方が被害を受け涙にくれました。また、岡山県ではタマネギのベト病はやが流行はやってタマネギが高騰こうとうしたり、9月は長雨でキャベツや白菜はくさいなどの青野菜が育たず高値となり、主婦たちを歎なげかせました。高齢者こうれいしゃが増える日本は、年々に老々介護ろうろうかいごで悩む人が多く寂しいことです。

寂しいと言えば、超大国であるアメリカの次期大統領にトランプ氏じまだいとうりやうが、女性大統領候補たいとうりやうこうほのクリントン氏を破って当選したことです。トランプ氏は選挙中に女性蔑視発言やメキシコからの不法移民ふほういみんを取り締まる大きな壁かべを国境に造るとか、イスラム教徒の人を追い出す発言や、アメリカの産業の復活ふかつのために他国から高い関税かんぜいを徴収ちようしゆという公約こうやくで掲げ、既存きぜんの政治に不満を持つ人たちに受けるような言いたい放題ほうだいいは、アメリカの大統領としては無責任すぎると感じました。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

また、フィリピンで今年に大統領になったドウテルテ氏も麻薬犯罪者まやくはんざいを殺すという公約を実行し、約三千人を裁判さいばんにもかけず殺害ころがいしたとメディアに報道されました。アメリカのオバマ大統領に人権侵害じんけんけんがいだと指摘ししてきされると、オバマ大統領の母親の悪口やアメリカを非難し、アメリカとは防衛条約ぼうえいじょうやくも破棄はきするとまで言いたい放題です。

仏教では十悪じゆあくを慎むことが大切ですが、十悪とは殺生・偷盗・邪淫じやいん・妄語もうご・両舌りやうぜつ・悪口あくぐち・綺語きご・貪欲どんよく・瞋恚しんに・邪見じけんです。殺す無かれ、盗ぬすむ無かれ、不倫ふりんをするな、嘘うそをつくな、二枚舌にまいじたを使うな、人の悪口わるぐちをいうな、飾かざった言葉を使うな、あれもこれも欲しがらな、怒り腹立ちをやめる、邪よこしまなものを見方をするなという悟りへの道を表したものです。だが、国の指導者しどうしやである大統領になると自分の行動や言葉に温かい思いやりの心を持って欲しいものです。

世の中が大きく変わろうとしています。自己主張せきにんだけして責任をとらない無責任な人が増えつつあるのは悲しいことです。学校や幼稚園でも、モンスターパーアレンツが増え子供の躰しづけが全然出来ていないのに、教師に責任を押しつけ言いたい放題の親に悩まされています。

人工知能じんこうちのうの開発が進み、人型のロボットがお客様の案内や会話ができるきたり、あるいは自動車を無人で目的地まで運転させることができるようになります。人工知能で開発された囲碁いごの機械が、囲碁名人を打ち負かすほど優れ、コンピュータのソフトであるプログラミンの進化はすざましい。その反面に、将棋しょうぎで九段の方がパソコンと携帯電話けいたいでんわでつなぎ不正な将棋を指したのではないかと疑われています。人工知能も悪い人間が利用すると、紛争ぶんそうの種になりますよ。

日本は一億総活躍いちおくそうかつやくの時代で、年寄りも女性も働け働けと推奨すいしょうしていますが、日本のトップ企業が残業代をカットして長時間労働をさせているのは嘆なげかましいですね。電通でんつうの女子社員の過労自殺かろうじそくは、現代日本の企業活動きぎやうかつどうの縮図しゆくずだとしたらやりきれません。一億総過労社会いちおくそうかつらうしやかいになる前に、大企業のトップが何とかして欲しいな。合掌がっしょう (奥原 曇龍)

『言葉には魂込めて話そうよ 心と心つなげる喜び』 どんりゅう



カット：奥原 唯

ともしび説法

日時・十二月 十四日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで
十二月三十一日「土曜日」 十一時読経 40 分後に除夜の鐘。
場所・倉敷市早高 426 新本堂
電話 086-420-1311



お釈迦様ものがたり(2)

お釈迦様の生まれた釈迦族は、ヒマラヤの山麓に小さな国を作っていた地方の豪族でした。その東隣には、同族のコーリヤ族という小さな国があつて、この両国は昔から姻戚関係にあり、広い意味では、この両者を含めて釈迦国とも言われていました。

釈迦国の位置は、今日のネパールの中央南部から、それに接するインドの国境地方にまたがる山間平野の一角で、東西80キロ、南北60キロほどの小さな国でした。その西南部には、当時のインドで最大最強の国をなしていたコーサラ国があつて、釈迦国はコーサラ国に隸属した半独立国家にすぎなかった。

釈迦族は、政治的にはコーサラ国に隸属していたけれども、釈迦国の古い家系を誇りとし、成り上がりのコーサラ王に対しては、内心に軽侮の念をもっていたようです。種族としては、釈迦族はアリアン語を使用していたので、アリアン人と推測されています。

釈迦族、コーリヤ族とともに肥沃な土地に農耕を営み、数代に間に人口も増加し繁栄していったのです。両国の間には、ローヒニーというガンジス河の支流が走り、水利の便があつて、水田に稲が実り、農業や牧畜を主とした生活を営んでいました。耕作には、牛に鋤きをつけて田を耕し、毎年一回は種まき前に五百の牛による農耕祭が行われたようです。

お釈迦様の正式名はゴータマ・シツダルタで、姓はゴータマ(最上の牛)、名はシツダルタ(人格者)です。現在のインドでも牛は神様の使いとして大切にされますが、お釈迦様の時代も牛は農耕や運搬に使用され、最上の牛が求められたように、釈迦族の王の姓がゴータマというのも最上という意味です。

父親の名がストドオダナ(浄飯王)というのも、稲を作る農耕民族の清らかな政治をする王様という意味でしょう。王妃の母の名はマーヤ(摩耶)です。合掌(奥原 曇龍)

ともしびが闇の世照らし無事暮れる

御恩と感謝の鐘の音響け

田辺多恵子



民舞 ひばり会 (法要にて)

ともしび法話

年の暮れを迎えました。皆様、お元気でしよいか。心光寺では年末の大掃除、餅つき、除夜の鐘と大忙しの予定です。

新年には元旦説法もあります。皆様お気軽にお参り下さることを期待しています。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

秋の報恩講法要が晴天に恵まれ、大勢の方が参詣し、ハンドベル演奏、フラダンス、民舞、布絵劇、大変楽しかったです。倉敷市茶屋町 河野 和江

晩秋に親鸞聖人慕いつつ
寺に参れば年寄りばかり
生きる意味死にいく意味を明らかに
説いて下さる仏教講演
倉敷市中島 山田孝治

【除夜の鐘】のお知らせ

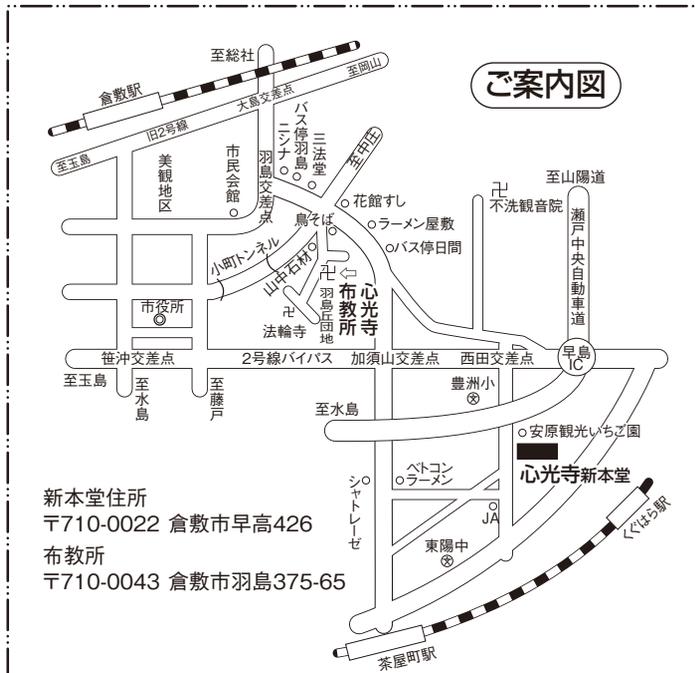
心光寺では、十二月三十一日の大晦日の十一時四十分より除夜の鐘を撞きます。本堂で十一時より読経して仮位牌のお炊きあげをします。宗派を問わず誰でも梵鐘を撞けます。駐車場もあります。

ともしび説法

日時・十二月 十四日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで
十二月三十一日「土曜日」 十一時読経40分後に除夜の鐘
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定
一月 一日(日)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
二月 十六日(木)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございます。倉敷市 高橋様 三千円



カット:吉岡美枝

うしろの詩

なにを求める師走の中を
猫には猫の 悲しみが
犬には犬の 悲しみが
人間としての喜びって何だろう
お金があっても 健康でも
孤独で寂しい人もいる
あなたの幸せって なあに



〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「323号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅に12時35分頃、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。 合掌 総代長 三村健

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。